

大豊村連合青年団研究共励會 東豊永小学校で開催

共励會の前身は「青少年
団体指導者講習會」であり、
それが中央で開催され、
その伝達講習會が各町村で
行なわれて来たが現在には研
究共励會と呼ばれている。
前者が団体の指導者養成
のみであつたのに対し後者
は、その構成員全体による
結び付きと研究の集いにな
つてゐる。従つて講習會と
名のついてゐる頃は受け承
り式のものも多かったが現
在では、お互
いに体
験を通
じての
悩みや
願いを
話し合
ひ、考
へ合う
ことに
よつて
、互に
に勇氣
づけ今
後の諸
問題に
ついて
研究し
合う事
であり
、発表
や話し
合いが
主とな
つてゐ
る。以
下は
昭和三十三年
八月九
日、十
日、十
一日と
二泊三
日にお
いて大
豊村
東豊永
小学校
で開
催され
た大豊
村連合
青年団
研究共
励會の
記録であ
る。

◇参加者 大豊村青年団
員(団員以外の青少年も含
む)及び社会教育関係者
◇携行品 毛布、洗面具
◇費用 一人二〇〇円
(副食費一五〇円、写真代
五〇円)米男子一升二合
女子一升(六食分)
◇運営組織 委員長—副
委員長—委員—副委員

委員長の職務(受付、写
真撮影、その他)、生活委
員会(食事、衛生、寝具、
掃除整頓の指図、応接その
他生活全般)、プログラム
(ゲーム、おどろ、うたご
え等の指導、進行、プログ
ラムの変更等)
◇日程 別表の通り。
◇分科会で話し合われた
記録(主要点のみ)

団活動の不活 潑な理由

- ▽団運営方針がはつきりし
ていない。
- ▽青年一人一人の自覚が少
ない。
- ▽一般交際が無理解である
こと、十分な活動資金が得られ
ない。
- ▽役員に負担がかかり過ぎ
る。
- ▽よい指導者が居ない。
- ▽やる事が余りに型にはま
り過ぎてゐる。
- ▽締りのない運営の仕方。

解決のために

- ▽父兄との話し合いの場を
多く持つておたがい理解
し合う。
- ▽青年学級や研究会、グル
ープ活動により目的を持
つて集り青年自身の向上
を図る事により一般の理
解を求める。
- ▽グループ活動を行う(少
数青年が更にグループに
分散すると、かえつてな
にも出来なくなるのでは
ないか)。
- ▽他分団との交換会を多く
行う。

▽一人では出来ない事が
多いので全員が力を合わ
してよりよい方向に進む
ことが肝要ではないか
分科会では、それ、三つに
わかれ、まず各分団の実状
について情報交換が行な
われ、その中で色々の悩みや
成功談などが発表された。
そしてそれらの内部的な問
題及び青年達とより多く諸
々の問題について考え見
つめ、その解決はどのように
すべきか話し合いが行なわ
れたのであるが記録が十分
でなかつた為、一部ののみ
が記載出来なかつた事が残
念である。

時	第1日	第2日	第3日
7.		起床洗面体操	左
8.		朝食	左
9.			分科会
10.	受付	分科会	分科会発表
11.	開会式	記念撮影	同左
12.	昼食	同左	同左
1.	分科会	講演県連事務局長 鎌倉信一郎	全体討議
2.	村連経過報告	全体会	清掃
3.	全体会	分科会	反省会
4.	自由時間	自由時間	同左
5.	自由時間	同左	同左
6.	自由時間	同左	同左
7.	映画鑑賞	分科会対抗レクリ エーション大会	
8.	運営委員会	同左	
9.			
10.			

分科会対抗
レクリエーション
プログラム
分科会対抗
レクリエーション



大食漢?



会場校



受付



自己紹介



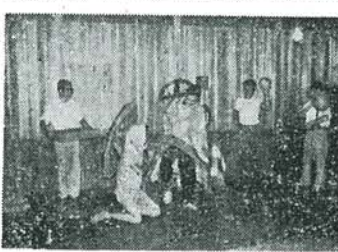
全体会



答える執行部



食事



炊事のおばさん



板の間に仮寝



朝の体操



分科会



うたごえ



レクリエーション
大会の表彰



清掃



開
はたの光音唱



わかれ



寺内新生クラブの動きと 新生活運動について

(運動の展開)新生活運動
と云ふ言葉が提唱されてか
ら三年あまりを経過し今で
は全国的に浸透してゐる。本
村に於いても本年一月二十
七日大豊村新生活運動推進
会が結成し(会長は現村長)
部活毎に統々と支部が誕生
してゐることはよく知ら
れたことであるが、めざまし
い活動をしてゐる支部ある
まう多くはないやうである
寺内新生クラブも過去の歩
みをふり返つてみた時問題
はむしろ今後であり、部落

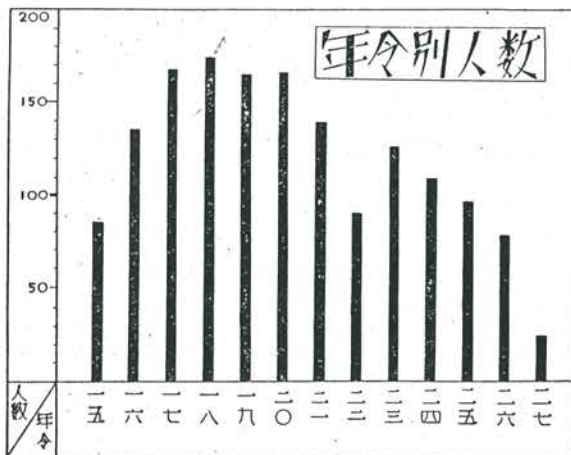
率いてゆくものではなく、
国民相互の納得と協力のも
とに自治的に各地域に於い
て職場に於いて、より上げ
られるべき性質のものであ
る。
(課題の発見)そこでこの
運動を推進してゆく上にな
るべき課題は、生活の構造
や仕組みの中での「自分
を発見する」とである。し
たがって此運動の第一段階
は自らの生活の中から改善
すべき共同の課題を発見す
ることである。
(実践は過渡期に)次に
課題の実行に取組むについ
ても具体的課題の発見を
おさえ、改善の対策を考え
人々の協力を方法を定めて
実行の時期を定めて実行す
べきである。

以上のような指導目的を達成
するためのプログラムの具
体的内容と考えられるもの
をその一例として十九才
以上のグループについて列
挙する。次のようである。
(a) 知的なもの
討論、討論、講演会、読
書会、演説会、見学、郷土
研究、家事研究、職業研究
、時事問題研究。
(b) 情熱的なもの
合唱、音楽会、音楽鑑賞会
、手芸、裁縫、書道、茶道
、華道、絵画、工作、美術
鑑賞、作歌、作句、作詩、
劇、映画鑑賞、宗教研究、
聖典研究。
(c) 作業的なもの
栽培、勤労奉仕。
(d) 体育的なもの
ハイキング、キャビンギ
、野球、庭球、蹴球、排
球、水泳、相撲、登山
などである。

右のようないくつかの目的を達成
するためのプログラムの具
体的内容と考えられるもの
をその一例として十九才
以上のグループについて列
挙する。次のようである。
(a) 知的なもの
討論、討論、講演会、読
書会、演説会、見学、郷土
研究、家事研究、職業研究
、時事問題研究。
(b) 情熱的なもの
合唱、音楽会、音楽鑑賞会
、手芸、裁縫、書道、茶道
、華道、絵画、工作、美術
鑑賞、作歌、作句、作詩、
劇、映画鑑賞、宗教研究、
聖典研究。
(c) 作業的なもの
栽培、勤労奉仕。
(d) 体育的なもの
ハイキング、キャビンギ
、野球、庭球、蹴球、排
球、水泳、相撲、登山
などである。

程度にとどめるように努力
する。一方、丁度会長宅が当
家であつたので、事実上経
費面、努力面で目的に合致
するやうな効果を挙げたが
、その他はあまり成果を挙
げておらず全体として纏め
るのにはこれからである。
六、今後の計画
(一) 冠婚葬祭の簡素化
(二) 農業改善に関する研
究
(三) 部落諸施設の改善
(四) 部落文化財の保存振
興
(五) 婦人部との合同会
(六) その他
以上が寺内新生クラブの現
状であるが時には夫婦、親
子の論議等もあり、精神的
、経済的な会員の負担も相
当であると思われ、問題点
として次の様なことが云え
ると思う。

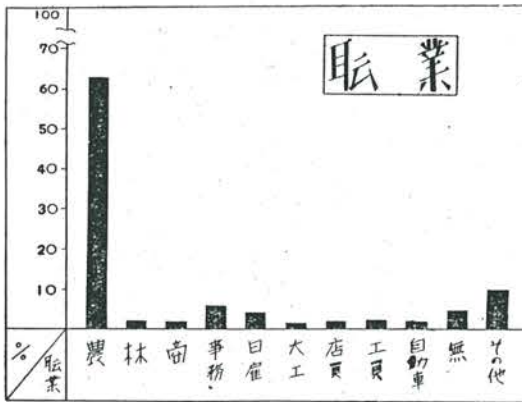
(一) 生活改善の問題は経
済面だけでなく困窮その
ものによる面が非常に多
いので各人の考え方の改
善が必要である。
(二) 有志、老人組ともつ
と話し合はなければなら
ない。
(三) 部落民の声をもちと
聞く必要がある。
(四) 会員の反省が必要で
ある。



团体一位天坪A

村連青卓球大会

大豊村連合青年団では十一月三十日に豊永中学校で七チームが参加して卓球大会を開催した。	三位 久寿軒女子
成積次の通り	二位 小松英昭
女子一位	二位 安田富美代
二位	二位 小笠原眞紀子
三位	三位 小笠原加奈子
団体一位 天坪A	
二位 天坪B	



勤労青少年は1,572人

大豊村に於ける青少年の実態はどのようになっているのか、その実数については今までおぼろにわかつていたものゝ正確なものではなかつた。

二、〇四二人合計四、一五六人が在村していることになつてゐる。これは住民登録に異動の無届の場合があるので実際の数字とはよほど喰ひ違ひし、またこの中には既婚者も相当に含まれてゐるのである。従つて不完全であり、しかも職業状態などがつかめないのも、名簿を部落長などに送りそれとて部落に於ての職業状態、居住状況等について調べていたゞいた。

大豊村青少年
実態調査

世帯主との続柄は男では長男四〇%、次三男が六〇%となっている。長女は四〇二人、二女以下は八七四人となっている。

次にこれらの中で有配偶者は一、〇三四人居る。また村外へ働きに出ている者が一、三五二人も居る。この中には出て行つて帰つていないものもある。

それらに在る職業は、年令別人数及び在学者との比は別表に示した通りである。職業に至つては農業が多いのはもちろんであるが、

調査した名簿は部落別に氏名が判明しているので今後は、その名簿を基として一年毎の動態がくわしくつかめるし、また諸種の青少年教育に際しても徹底した事が出来るものと確信している。(公民館)

優良分団の横顔

青少年活動が型にはまりすぎ、また沈滞味である
と云われて来ているが、その中でも、やはり構成員
全体がよく力を合わして地道な活動が続けている団
体も少なくない。

こゝに挙げた久寿軒分団、怒田分団、日浦分団の三
団体は村内に於ける団体の一部であるがそれとよ
くその特徴を発揮して活潑な活動が続けているのは
他団体の模範となるべき点が多くあるものと考えら
れる。

(公民館)

久壽軒分團

一、役員	分団長 西岡 宗藏	七月一五日	定例總會
	副団長 西岡 章代	八月一五日	定例總會
	會計 西岡 保美	八月一五日	定例總會
	書記 鈞井美智子	八月一五日	定例總會
二、団員數	男15人 女9人	九月一五日	定例總會
計24人	平均年令18才	九月一五日	定例總會
三、財政狀況		九月一五日	定例總會
收入	前年度よりの繰越	一〇月一五日	定例總會
	四、六八〇円	一〇月一五日	定例總會
	團費(二人月十円)	一〇月一五日	定例總會

怒田分団

四、特筆すべき事項
出席がよく団員の団結が
出来ている。
団員がいずれも若いので
適当な指導者に欠け、現有
力を十分生かした活動が
出来ないことが残念であ
る。話し合い活動に重点
をおいているが今後は生
活記録を入れてやつてゆ
く。

一、役員
副团长 三谷 敦雄
副团长 小笠原民子
総務兼書記 小笠原武生
事業部長 前田 孝雄
副部長 小笠原八重子
社会部長 渡辺多賀子
副部長 秋田 和代
副部長 林山 園子
家政部長 太田 順子
副部長 上村 順子
二、団員 平野男 3名、女 6
名、計 9名

團

びながら學ぶ式にやつて
いる
五、実施事業
年月日 事業内容
三三年六月二八日二九日
水稻早期栽培の共同防除
七月二四日
資金獲得の爲映画会
八月三日
婦人会と合同会盆踊につ
いて

穴内に

柔道練成所誕生

青少年が体と心を練磨す大豊村柔道練成所が穴内民館に開かれた。これは本山警察署穴内駐中松巡査の献身的な指導と援助により、穴内公館（館長森下勇）の協力得て八月一日に本山署から段者多数を迎え所員三大会に九名の選手が出場、初出場としては立派な成績を収めてきた。また十月二十六日には紅白試合を同所で開き成績により、それぞれ級の級位を決定した。現在は、中松巡査及び大利明雄（大田口）永井刑事らの指導により指導が続けられて

柔道練成所誕生

少年が休心を練磨す
 豊村司道棟成所が穴内
 洞に開かれた。
 中松巡査の献身的な指
 と援助により、穴内公
 (館長森下勇)の協力
 で八月一日に本山署か
 ら者多数を迎え所員三
 氏により指導が続けられて

大会に九名の選手が出場
 初出場としては立派な成績
 を収めてきた。また十月二
 十六日には紅白試合を同所
 で開き成績により、それぞ
 れの級位を決定した。現在
 は、中松巡査及び大利明氏
 (大田口) 永井刑事らの諸氏



久保充盛氏

大豊村議会議員の久保充

盛氏（荅原・六十才）は去る十一月二十七日午後五時頃附近の川で魚釣りの途中、誤つて転落し窒息が原因で急逝せられた。
多年村政に功勞のあつた故人の遺徳をしのびつゝ關係者多数により二十九日午後一時より自宅に於てしめやかに告別式が行なわれた。（写真見故久保氏）

年 月 日	団 員 出席数	内 容
32年12月		青年団員の結婚式へ団員の代表がおよるこに行く
12月10日	11名	32年度敬老会の反省会、報告、レクリエーション
12月24日	18名	社会教育映画と座談会 娘は娘母は母、夫と妻とけんかし た話、健康保険準備、かたづけ
33年1月10日	10名	
3月5日	12名	士長共れい会報告、大豊村青年大集会話合
〃 9日	1名	大砂子小学校で行はれる、青年団長より優秀分団として表 彰される（大豊村青年団第1回大集会）
〃 13日	12名	大集会報告、レクリエーション
4月25日	16名	役員改選、事業計画
5月11日	15名	母の日の慰安について話合
5月2日～24日		こども達へ指導、劇、その他 練習
〃 24日	12名	DDTをまいて掃除、舞台作り、その他準備
〃 25日	20名	こどもと共催で（母の日）お母さんを公民館へまねき慰安 する劇、おどり、歌
〃 29日	13名	公民館のかたづけ、母の日の反省、報告、レクリエーション
6月10日	18名	名簿の整理連絡員を定める、団費、会の日、その他話合い
〃 18日	8名	学校の問題について話し合い
〃 20日	12名	穴内駐在中松氏が来られ柔道の件で話合い
〃 26日		穴内公民館で柔道の件で話合
7月9日	12名	柔道着購入者調べ、品評会、事業、日浦館報、レクリエーション
〃 15日		穴内公民館で会費、時間、練習日、連絡員、柔道着、話合
〃 19日	16名	共励会、機関紙、柔道着その他、レクリエーション
〃 25日		穴内中学校で組織、役員、名称、開所、案内状、話合
〃 28日	15名	柔道練成所開きの件、道路愛護作業の件、石上山登山、共 励会の件
〃 30日	4名	国道32号線修理作業
8月1日	5名	穴内公民館で1時から行う（柔道練所開き）
〃 9日	2名	東豊永小学校で行う（共励会）
〃 28日	11名	川まつりの件、共励会報告その他、レクリエーション
〃 30日		川まつりの準備、花火、せがき
9月10日	12名	敬老会、柔道申込書、川まつりの報告
10月3日～31日		おどり、劇、うたの練習を夜公民館で練習
33年11月1日	20名	オ45回敬老会をお宮にて行う、本年の入会者2名へ木盃、敬 老者全員へ記念品、式の後劇、おどり、歌などで慰安する
〃 2日	8名	舞台のとりはざしと後のかたづけ
〃 8日	15名	敬老会反省会、報告、レクリエーション
〃 22日	12名	卓球大会、機関紙の件
23日～29日		卓球練習、レクリエーション

日浦分團

分員	武田	豊高	(26)
副團長	丁野	明幸	(24)
會計	松岡	澄子	(22)
書記	松岡	正乃	(16)
二、團員數	男(5)	女(9)	
計	24人	平均年令	19才
三、財政内容	自三十二年十一月	至三十二年十二月	
收入			
寄附金	三、五三〇〇円		
團費(月一十円)	六〇〇〇円		
支出			
日用品・先上金	五、三〇〇円		
合計	四、三〇〇円		
團員結婚祝	四〇〇円		
ブレイヤー代	二、〇〇〇円		
敬老会費	一、八五〇円		
川まつり費	三四五円		
ポンラケット球代	七六〇円		
電球代	六〇〇円		
用紙代	六〇〇円		
花瓶	一五〇円		
ガクブチ	三三〇円		
合計	五、八九五円		
五、実施事業内容			
左表			

東庵谷 溝 淵 睦 水

私はこれからの青少年活動について
こんな意見を持ってい

親子の理解を深めよ

次代は我々の手で

農村青少年クラブ

大豐農業改良普及所

農業技術 少年クラブは運営されな
 ければなりません。
 次に青少年クラブでは特に
 プロジェクト活動に重点を
 置きますプロジェクトには
 我が家で最も困っている問
 題で確実に解決出来る自信
 のある課題を選定して「一歩
 先進んだ方向へ解決づけて
 ゆく個人プロジェクトと地
 域社会で最も困っている問
 題で解決の自信のある問題
 を取り上げて皆んなのグル
 ープ員が共同で課題を持ち
 解決づけることで地域社会
 の農業を一步一步前進して
 ゆく共同プロジェクトの二
 つがあります。

グループ活動では最初是个
 人プロジェクトから始め順
 次共同プロジェクトに発展
 します。プロジェクトは科
 学技術を基本に飽まで自ら
 考え自ら計画し自ら実践し
 自ら反省する事で他人を依
 頼する研究ではありません
 普及員は相談相手として助
 言はしますがそれ以上はす
 べて自らの力で解決づけて
 ゆきます。だからプロジェ
 クト活動を通じて科学的に
 物事を正しく見る様になつ
 て来る訳で農業技術や農民
 生活を科学的に処理出来る
 人間を作り乍ら更に進んで
 人間社会を正しく批判し
 民主的な農村社会のあり
 方への基本を養うわけで青
 少年クラブでは単なる技術
 のみの学習ではなくその最
 高の目標は科学的で民主的
 な農民を作り明るい農村を
 築きあげてゆくことになる
 わけです。

だからプロジェクト活動は
 アメリカに起り現在二十数
 ケ国の農村青少年が活動を
 つづけております。我國に
 は戦後普及事業の発足と同
 事に紹介され県外や県内の
 先進地では盛んな活動が為
 されております。発祥地の
 アメリカでは4Hクラブと
 呼んで次の四つの信条を掲
 げています。

(一) 私達は農業の改良と
 生活の改善に役立つ腕(ハ
 ンド)をみがけます。
 (二) 私達は科学的に物を
 考えることの出来る頭(ヘ
 ヅ)を訓練します。
 (三) 私達は誠実で友情に
 富む心(ハート)を培い
 ます。
 (四) 私達は楽しく暮し元
 気で働くための健康(ヘル
 ス)を増進します。

以上の四つの頭文字のHを
 四つ葉のクローバー(幸福
 の象徴)に配して4Hクラ
 ブのシンボルにして活動し
 ているわけです。

このようなクラブ活動は村
 内では最近殆んど中絶して
 おりましたが、本年から普
 及所としても中堅農家のグ
 ループ活動が一応の段階に
 来たので青少年のグループ
 活動の助言に力を入れ度い
 と考え夏の二泊三日の共働
 会や東又での県下クラブ員
 交換会(十余名)の方に出
 席して戴きようやく基礎的
 な問題が出揃つて来たので
 部落単位か最高校下単位で
 実践グループの結成を呼び
 かけている訳で現在までの
 ところ岩原4Hクラブ(会
 長未定クラブ員約二十名)
 大田口4Hクラブ(会長山
 中英栄君外十名)が正式に
 発足し八川では現在の農業
 研究会がそのまま青少年グ
 ループ活動をしており更に
 西峯、穴内、天坪その他で
 続々と新発足の準備がすす
 められており年内に五、十
 グループが結成し、明日の農
 村を荷う男女青少年の方々
 の積極的な参加を期待して
 おります。

尚結成等の希望があれば普
 及所(大豊村船戸)へ連絡
 して戴くに係の普及員が出
 向いて相談相手の役をしま
 す。

相談所は
 普及所と改称
 大豊地区農業相談所は県各
 例の改正によつて大豊農業
 改良普及所と改称されます
 たので御知らせ致します。
 尚、仕事の内容は今までは通
 りです。従来以上御利用
 下さい。

相談所は

普及所と改称

豊地区農業相談所は県会の改正によつて大豊農業の良普及所と改称されましたので御知らせ致します。